

東京外国為替市場委員会 第 139 回会合 議事録

開催日時	2011 年 2 月 9 日 13 : 00～14 : 00
場 所	日本銀行本店 新館 9 階中会議室
議 長	星野 昭
副 議 長	中野 北斗
副 議 長	梨本 忠彦
書 記	竹内 淳
出席委員	20 名

I. 小委員会報告

1. 運営小委員会

井上小委員長より、2011 年度の運営方針について話し合われた旨、報告がありました。ドット・フランク法や CCP 化に関する情報収集と情報共有の継続のほか、東京外国為替市場の現状調査を通じた市場活性化への提言、さらにアジア市場委員会との連携なども行っていきたいとの意向が示されました。

2. 教育小委員会

河野小委員長より、次回フォレックス・セミナーについての案内があり、参加予定人数などの報告がありました。

II. BIS Market Committee の報告

星野議長より、1 月の BIS Market Committee において行ったプレゼンテーションの内容について報告がありました。日本の外為証拠金取引の拡大の背景には、証拠金業者が内部で売買注文をマッチングさせている動きや、他の証拠金業者に売買注文を回送する動きがあることがコメントされました。また、証拠金取引の増加は為替市場の流動性を向上するものの、銀行サイドからみると、スプレッドの縮小につながりうる点について、指摘がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (2月9日現在)

<委員>

議長	○星野 昭	(三菱東京 UFJ 銀行)
副議長・市場調査小委員長	○中野 北斗	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	○竹内 淳	(日本銀行)
運営小委員長	○井上 英明	(三菱 UFJ 信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS デイリングリソースシヤパン)
教育小委員長	○河野 文彦	(野村証券)
法律問題小委員長	今西 晋嗣	(住友信託銀行)
Code of Conduct 小委員長	好川 弘一	(BNP パリバ銀行)
決済小委員長	○小松 淳	(みずほ銀行)
E コマース小委員長	○高木 晴久	(三井住友銀行)
	○北倉 克憲	(中央三井信託銀行)
	○小田川 正知	(ゴールドマン・サックス証券)
	○宗川 雄視	(ロイター・ジャパン)
	○石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハーロー)
	○大西 知生	(ドイツ証券)
	○広田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)

<準委員>

○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
山本 嘉樹	(みずほコーポレート銀行)
○葛原 圭	(三菱東京 UFJ 銀行)
○古賀 麻衣子	(日本銀行)

<オブザーバー>

河西 修	(財務省)
------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。